

# 第5学年 学年部会 部報

第2回 H28. 5. 2 (文責 芳賀)

【4月27日(水)、米里小学校にて2回目の部会を行いました】

## 1. 学習指導要領の分析

### ◆目標から

- ・「工業単元」における最重要ポイントは、**国民生活の維持と向上**に役立っていることを考  
えられる教材であること

### ◆内容から

- ・過去の学習と関連して、金属・機械・石油化学などの中から事例を選択するのが望ましい
- ・学年のねらいを勘案し、**我が国の工業生産**について理解が深められるようにする

## 2. 授業像を具現化するために

- ・資質・能力とは、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「態度」という学力の3要素を全  
て含んだ言葉である
- ・**5年生で育むべき資質・能力とは何か**を具体的に考える必要がある→部の主張
- ・授業イメージの共有化(単元構成・本時)

## 3. 教材化について

- ・消費者のニーズに答え、環境にも配慮している企業
- ・新しい技術の開発、持続可能な資源の確保などの取組を取り上げる

王子製紙苫小牧工場  
はどうか。

## 4. 津田校長先生より

- ・「感心・意欲・態度」など学力を示す言葉の意味をしっかりとらえ、5年生としてはこう考えると  
強く主張できるように、共通理解を図って授業づくりをしていくことが大切
- ・研究主題には「発想の転換」をという意味も含まれている
- ・資質はどのように育てていくのか。研究副主題を受けて考えていかなければならない
- ・新しい教材の開発も大事だが、過去の実践などを改めて見つめなおすことによって、視野が広がっ  
たり、新たな発見があったりする
- ・前3カ年の成果と課題を踏まえて新たな3カ年研究の躍進を！

～次回に向けて～

- ・新たな教材の可能性を探るとともに、過去の実践や道内外の実践例も参考にする
- ・我が国の工業生産が見えるもの、自分たちの暮らしが良くなっていることを実感できるものにする
- ・防災意識の高まりを教材化につなげることもできるのではないか(阿知良先生より)
- ・5年生として育むべき力とは→要素のとらえ

次回の部会は、5月11日(水)米里小学校にて18:30～行います。